

北野白梅町1号踏切における踏切障害事故について

本年7月17日に発生致しました弊社北野白梅町1号踏切道にて弊社車両とタクシーの接触事故について、弊社関係者が京都地方検察庁に送致されました。

本件については、今後も検察庁において捜査が継続されることとなりますが、現状について、下記のとおりお知らせ申し上げます。

お客さまや沿線の皆さまはもとより、踏切道を通行される皆さまに多大なご心配とご迷惑をおかけ致しましたことについて、改めて深くお詫び申し上げます。

今後、事故の再発防止に向けて、全社を挙げて安全運行に取り組むとともに、引き続き事故の捜査には全面的に協力してまいります。

記

1. 発生日時 2018年 7月17日(金) 13時11分
2. 場 所 北野線 北野白梅町停留場～等持院停留場間 北野白梅町1号踏切道
3. 事故車両 北野白梅町停留場13時11分発 第1353車両 621号車(1両編成)
4. 負傷者等 乗客…負傷者なし 相手方…運転手1名負傷(個人タクシー)
5. 事故原因
 - ・電車運転士の踏切動作状況確認の遅れ
 - ・信号・踏切の連動制御システムについて未認識の部分が有ったことで、手動扱いしていた踏切遮断機が一旦動作開始したものの動作が中断したこと
6. 再発防止策
 - ・出発信号機の制御と北野白梅町1号踏切の動作が連動するよう機器を改修(2018年中に改修予定。それまでの間は手動扱いを実施しないよう対応。)
 - ・運転関係係員全員への再教育の実施(2018年7～8月実施済)

以 上